

# 第1章 総則

## 第1 目的

この指針は、消防法（昭和23年法律第186号）第7条、第8条の3、第9条及び第17条に基づく消防長が行う同意（以下「消防同意」という。）、防災規制、火を使用する設備等並びに消防用設備等の届出の審査、検査等に必要な事項を定めることを目的とする。

## 第2 用語例

- 1 法とは、消防法（昭和23年法律第186号）をいう。
- 2 政令とは、消防法施行令（昭和36年政令第37号）をいう。
- 3 省令とは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）をいう。
- 4 条例とは、相模原市火災予防条例（昭和48年相模原市条例第36号）をいう。
- 5 建基法とは、建築基準法（昭和25年法律第201号）をいう。
- 6 建基政令とは、建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）をいう。
- 7 建基省令とは、建築基準法施行規則（昭和25年建設省令第40号）をいう。
- 8 J I Sとは、日本産業規格をいう。
- 9 耐火構造とは、建基法第2条第7号に規定するものをいう。
- 10 準耐火構造とは、建基法第2条第7号の2に規定するものをいう。
- 11 防火構造とは、建基法第2条第8号に規定するものをいう。
- 12 不燃材料とは、建基法第2条第9号に規定するものをいう。
- 13 準不燃材料とは、建基政令第1条第5号に規定するものをいう。
- 14 難燃材料とは、建基政令第1条第6号に規定するものをいう。
- 15 防火設備とは、建基法第2条第9号の2ロ及び第61条に規定するものをいう。
- 16 特定防火設備とは、建基政令第112条第1項に規定するものをいう。
- 17 防火戸とは、建基政令第109条第1項に規定するものをいう。
- 18 特定防火戸とは、防火戸のうち特定防火設備に適合するものをいう。
- 19 登録認定機関とは、省令第31条の5に規定する法人をいう。
- 20 不燃区画とは、不燃材料の壁、柱、天井（天井のない場合は、はり及び屋根。）、床で区画された部分をいう。